

## &lt; 介護・医療連携推進会議における評価\_様式例 &gt; ※公表用

## 【事業所概要】

法人名	株式会社 太陽メディケアサービス	事業所名	メッツ川崎ヘルパーステーション
所在地	(〒 940-0864) 新潟県長岡市川崎2丁目2478番地1		

## 【事業所の特徴、特に力を入れている点】

- ・要介護者の心身の特性を踏まえ、その有する能力に応じた日常生活を営むことができるよう生活全般にわたるケアサービスを行う。

## 【自己評価の実施概要】

事業所自己評価 実施日	西暦 2016 年 9 月 20 日	従業者等自己評価 実施人数	( 17 ) 人	※管理者を含む
----------------	--------------------	------------------	----------	---------

## 【運営推進会議における評価の実施概要】

実施日	西暦 2016 年 2 月 22 日	出席人数(合計)	( 14 ) 人	※自事業所職員を含む
出席者(内訳)	<input type="checkbox"/> 自事業所職員 ( 4 人) <input type="checkbox"/> 市町村職員 ( 1 人) <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター職員 ( 1 人) <input type="checkbox"/> 地域住民の代表者 ( 1 人) <input type="checkbox"/> 利用者 ( 1 人) <input type="checkbox"/> 利用者の家族 ( 1 人) <input type="checkbox"/> 知見を有する者 ( 1 人) <input type="checkbox"/> その他 ( 1 人)			

■ 前回の改善計画の進捗評価

項目	前回の改善計画	実施した具体的な取組	進捗評価
Ⅰ. 事業運営の評価 (評価項目 1～10)			
Ⅱ. サービス提供等の評価	1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供 (評価項目 11～21)		
	2. 多機関・多職種との連携 (評価項目 22～27)		
	3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画(評価項目 28～32)		
Ⅲ. 結果評価 (評価項目 33～34)			

※「前回の改善計画」および「実施した具体的な取組」は事業所が記入し、「進捗評価」は自己評価・介護・医療連携推進会議における評価の総括を記載します

■ 今回の「評価結果」および「改善計画」

項目		評価結果	改善計画
Ⅰ. 事業運営の評価 (評価項目 1～10)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスの特徴・事業所の方向性を一部理解できていない職員もいる。</li> <li>・社内研修については毎月実施し、学習の機会を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内研修を行い事業所の方向性について職員一人ひとりが理解できるように努める。</li> <li>・外部研修へ参加し得た情報を事業所へフィードバックしスキルアップを図る。</li> </ul>
Ⅱ. サービス提供等の評価	1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供 (評価項目 11～21)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者の変化・特性を細かくとらえ、一人ひとりに合ったサービスを提供している。状況の変化によりサービスの増減し対応している。</li> <li>・一体型の強みとして介護と看護の密な情報共有、サービスの提供ができています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者の変化、特性を細かくとらえ、他職員に発信する。他職員も積極的に情報を取り入れる能力を身に着ける。</li> </ul>
	2. 多機関・多職種との連携 (評価項目 22～27)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護との連携は出来ている。ケアマネージャーへのインフォーマルサービスや包括的なサポート体制への提案は出来ていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォーマル、インフォーマルサービスや包括的なサポート体制への提案ができるように地域資源について学習を進める。</li> </ul>
	3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画(評価項目 28～32)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスつき高齢者住宅にお住いの利用者がほとんどで在宅利用者は少ない。</li> <li>・地域の行事等に参加はできていない。</li> <li>・積極的な広報活動は行っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民への定期巡回サービスへの説明を行い、周知活動する。</li> </ul>
Ⅲ. 結果評価 (評価項目 33～34)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に状態確認と評価を行い、それに基づいた計画書の変更を行っている。</li> <li>・定期的に援助を行うことで安心して生活していただいている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な援助の中で目標の達成や利用者の気持ちを汲み取り、寄り添った計画を立て、援助を行う。</li> </ul>

※自己評価・介護・医療連携推進会議における評価の総括を記載します